

深谷市手をつなぐ育成会 通信

(別の名 深谷市手をつなぐ親の会)

<http://www.lets-happy.net/tewotunagu/homepage.htm>

平成 24 年 4 月 10 日発行 第 36 号

編集・発行 梶山 實

電話・FAX 048-572-2863

平成 24 年度に向けて

1. 「深谷市手をつなぐ育成会」の取り組む課題は、親も子も高齢化し、家庭も老老介護の兆し、育成会も 40 周年を過ぎ若い世代への引継ぎ、障害者が一般社会で共生するには、障害者が虐待や差別されない事、深谷市の補助金削減で活動資金の不足等、数え切れない程ある。対策は(イ)通所の方には緊急避難のための宿泊体験を施設と共同実施。(ロ)成年後見制度の活用の普及・実際例の PR。(ハ)はばたき特別支援学校や健康保険センターに障害者育成団体の紹介 PR。(ニ)ケアホーム・生活ホームの方へ生活サポート総合補償制度の入会拡大。(ホ)手をつなぐ育成会の資金確保(福祉野菜の育成販売等)、出来るところから実施したと思います。ご支援を宜しくお願いします。

2. 4 月から「改正・障害者自立支援法」がスタートします。いわゆる「障害者総合福祉法」が出来るまでの「つなぎ法」です。添付資料に「手をつなぐ」情報誌の 4 月号特集記事を添付しましたのでご覧下さい。主なものに障害者範囲の見直しで、発達障害のある人が障害者の範囲に含まれる事を法律上明確化、グループホーム・ケアホームの家賃補助創設、自立支援協議会の位置づけの明確化、成年後見制度利用支援事業の「必須事業」化、相談支援の充実など 8 項目(大別)がある。各自受けられる支援を確認下さい。

青い鳥はがき 20 枚が無料配布

療育手帳に A、A、1 度、2 度と表記されている方は 4 月 2 日～5 月 31 日までに、郵便事業会社窓口で「青い鳥はがき」の申請書に記して(代理人 OK)、手帳を提示すれば「普通はがき」が後で送られてきます。期間が過ぎると無償配布が受けられません。貰っても使わない様でしたら育成会に寄付して下さい。

つくし・たんぼぼ春まつり

恒例の「つくし・たんぼぼ春まつり」は 4 月 21 日(土)10-14 時、たんぼぼ作業所玄関前で開催されます。当会は、「にぼうとう」(250 円)、「ふっかちゃん」と記念写真(50 円)「わたあめ」(無料)をボランティアグループと共同で出店します。沢山のご参加をお願いします。パンフレットは深谷市内方に配布。(参加時は育成会ブースに立ち寄り、サービス券を貰って下さい)



平成 24 年度総会について

5 月 9 日(水) 10～12 時、つくしの家(たんぼぼ作業所・隣接)で深谷地区肢体不自由児者父母の会と合同総会となります。

1. 参加者にはお弁当と記念品を準備します。出席者は葉書が電話で連絡。
2. 年会費 2,500 円を総会時にお支払い下さい。欠席者の方は、たんぼぼ作業所、みんなのいえ、各ケアホームに預けて下さい。会報手渡しの方は 5 / 中旬の訪問時お支払い下さい。または、次の銀行口座に振り込みください。

埼玉りそな銀行 深谷支店 店番 580 口座番号 0769431

口座名 深谷市手をつなぐ育成会 梶山 實

議事

1. 平成 23 年度事業報告・収支決算・監査報告
 2. 平成 24 年度事業計画・収支予算案
- 総会終了後、昼食懇談会を行います。

今後の予定

- (1) 埼玉県手をつなぐ育成会定期総会・研修会
5 月 27 日(日)10～15 時 埼玉会館ラウンジ(浦和)
研修内容 「福祉施策の展望について」(予定)
講師 田中 正博(全日本手をつなぐ育成会常務理事)
- (2) 県育成会創立 60 周年記念大会(兼第 49 回県大会)
7/1(日)12 時半-16 時 大宮ソニックシティ 小ホール
記念公演 瑞宝太鼓
参加希望者は事務局まで電話下さい。

配布物

1. 深谷市手をつなぐ育成会 通信 # 36
 2. やまびこ 224 号
 3. 県育成会 60 周年記念大会要綱(案)
 4. 総会出欠はがき(対象者のみ) 市内の方
 5. つくし・たんぼぼ春まつりパンフレット
 6. 特集「改正自立支援法」の抜粋
- 育成会通信は 3 ヶ月前後に発行します。情報がありましたら梶山まで連絡下さい。